資料９－３

法人・集落営農組織も含む 設問詳細

■１．法人・営農の状況についてお聞きします。

問１．法人の設立からの年数を教えてください。（○は１つ）

１．5 年未満
２．5 年以上～9 年未満
３．10 年以上～19 年未満
４．20 年以上～29 年未満
５．30 年以上～39 年未満
６．40 年以上～49 年未満
７．50 年以上

問２．主に農業を行っている地域を教えてください。（○は１つ）

１．柏原地域
２．氷上地域
３．青垣地域
４．春日地域
５．山南地域
６．市島地域
７．その他（　　）

問３．現在の農業形態を教えてください。（○は１つ）

１．農業を専業としている
２．農業以外も事業を行っている
３．その他（　　）

問４．現在、主に栽培・飼養している品目を教えてください。（○はいくつでも）

１．水稲
２．小豆
３．黒大豆（枝豆含む）
４．栗
５．山の芋
６．野菜
７．花卉・花木
８．麦
９．果樹
10．飼料作物
11．家畜（牛・鶏等）
12．その他（　　）

問５．現在耕作している農地面積を教えてください。借りている農地も含みます。（○は１つ）

１．25a 未満
２．25a 以上～50a 未満
３．50a 以上～1ha 未満
４．1ha 以上～3ha 未満
５．3ha 以上～5ha 未満
６．5ha 以上～10ha 未満
７．10ha 以上～20ha 未満
８．20ha 以上

【1ha＝10 反】

問６．農業収入について、最も近いものを教えてください。（○は１つ）

１．農業収入だけで法人経営が十分成り立っている
２．農業収入だけで法人経営がおおむね成り立っている
３．農業収入だけでは法人経営が難しい
４．農業収入はほとんどない
５．その他（　　）

■２．担い手についてお聞きします。

問７．後継者の状況を教えてください。（○は１つ）

１．経営後継者がすでに経営に参画している
２．経営後継者がおり、将来承継する予定である
３．経営後継者はいない
４．わからない・確認していない

問８．現在、農業の労働力は確保できていますか。（○は１つ）

１．十分に確保できている
２．何とか確保できている
３．繁忙期だけ不足している
４．年間を通じて不足している

問９．現在、農業の労働力をどのように確保していますか。（○はいくつでも）

１．役員・従業員のみ
２．パート・アルバイト等を雇用している
３．農作業を委託している
４．共同作業をしている
５．外国人材を活用している
６．その他（　　）

問 10. 所有または借りている農地のうち、耕作していない農地・不作付地はありますか。（○は１つ）

１．ある
２．ない

問 11. 問 10 で「１．ある」と回答した方にお聞きします。
主な理由を教えてください。（○は３つまで）

１．役員・従業員の高齢・体力的な負担
２．労働力が不足している
３．農業機械がない・更新できない
４．区画が小さい・形が悪い
５．農道・水利の条件が悪い
６．鳥獣被害が大きい
７．採算が合わない
８．借り手がいない
９．山林・原野化等で耕作再開が困難
10. その他（　　）

問 12. 今後、耕作を続けることが難しくなった場合、農地をどのようにしたいですか。（○は３つまで）

１．地域の農業者に貸したい
２．集落営農組織・農業法人等に貸したい
３．耕作してくれる人・法人がいれば貸したい
４．売却したい
５．農作業を一部委託して農地として維持したい
６．保全管理を行い、現状のまま保有したい
７．他の用途に転用したい
８．借りている農地を返したい
９．わからない
10. その他（　　）

問 13. 集落・地域の農業を維持していくために、必要だと思うことを教えてください。（○は３つまで）

１．担い手への農地集積・集約を進める
２．集落営農組織や農業法人を育成・強化する（作業委託、機械共同利用を含む）
３．新規就農者・移住就農者を受け入れる
４．ほ場整備、農道・水路等の基盤整備を進める
５．鳥獣害対策を強化する
６．有機農業等環境に配慮した農業を進める
７．特産物や収益の高い作物の共同栽培を進める
８．農業体験・市民農園等による交流を進める
９．スマート農業※等省力化技術の導入を進める
10. 地域ぐるみで農地や水路を維持する体制をつくる
11. わからない
12. その他（　　）

※スマート農業とは、ICT、ロボット、センサー、ドローン等を活用し、農作業の省力化・効率化、品質収量の安定化を図る農業のことです。

■3．今後の農業経営についてお聞きします。

問 14. 今後おおむね 10 年の農業経営について、どのように考えていますか。（○は１つ）

1．規模・所得を拡大したい
2．規模は維持しながら所得を高めたい
3．規模・所得を維持したい
4．規模を縮小したい
5．農業をやめたい
6．まだ決めていない・わからない
7．その他（　　）

問 15. 今後５～10 年で、特に問題になりそうなことを教えてください。（○は５つまで）

1．後継者不足
2．農業従事者の高齢化
3．労働力不足
4．農産物価格・収益性の低迷
5．農業資材・燃料・飼料価格の高騰
6．農業機械・施設の老朽化
7．農地の荒廃・遊休農地の増加
8．鳥獣被害の増加
9．高温・大雨・干ばつ等気候変動の影響
10. 販路の縮小・販売先の不足
11. 農地の集積・集約が進まない
12. 地域の共同作業・水路管理等の維持が難しい
13. 特にない
14. その他（　　）

問 16. 農作業や経営管理の中で、負担が大きいと感じるものを教えてください。（○は３つまで）

1．水の管理
2．農薬・肥料散布
3．播種・定植の管理
4．収穫作業
5．ハウスの環境管理（施設園芸）
6．鳥獣被害対策
7．草刈り・雑草防除
8．気候変動への対策
9．流通・出荷管理
10. 機械・資材の管理
11. 農道・水路・ため池等の維持管理
12. 人手の確保・労務の管理（作業割当を含む）
13. 経理・販売管理
14. 販路の開拓
15. 特に負担は感じていない
16. その他（　　）

■4．スマート農業についてお聞きします。

問 17. スマート農業について、貴法人の考えに最も近いものを教えてください。（○は１つ）

1．すでに導入している
2．関心があり、今後導入を検討したい
3．関心はあるが、導入は難しいと思う
4．あまり関心がない
5．よく知らない

問 18. 導入・活用にあたっての課題について、主なものを教えてください。（○は３つまで）

1．機器や具体的な効果を知らない
2．導入費用が高い
3．維持管理費がかかる
4．操作が難しそう
5．現在の経営規模では必要性が低い
6．通信環境に不安がある
7．操作を教えてくれる人材がいない
8．あまり関心がない
9．よく知らない
10. その他（　　）

■5．有機農業等環境に配慮した農業についてお聞きします。

問 19. 有機農業等環境に配慮した農業への取組状況を教えてください。（○は１つ）

1．有機農業に取り組んでいる（化学的に合成された肥料及び農薬を使用しない農業）
2．農薬・化学肥料の低減に取り組んでいる（減農薬、特別栽培含む）
3．関心はあるが、まだ取り組んでいない
4．関心はない
5．よくわからない

問 20. 有機農業等環境に配慮した農業を進めるために、必要だと思う支援を教えてください。（○は３つまで）

1．栽培技術の指導・研修
2．土づくり・堆肥利用への支援
3．除草・病害虫対策への支援
4．認証取得や事務手続きへの支援
5．販路確保・販売先とのマッチング
6．学校給食・公共施設等での利用拡大
7．消費者への PR・理解促進
8．転換期間中の売上・経費への支援
9．地域ぐるみで取り組む体制づくり
10. 特に必要ない
11. よくわからない
12. その他（　　）

■6．市の施策についてお聞きします。

問 21. 特産物振興のために必要な取組を教えてください。（○は３つまで）

1．ブランド力向上・PR
2．販売先の拡大
3．加工品開発
4．後継者育成
5．生産規模拡大
6．スマート農業導入
7．その他（　　）

問 22. 次のような取組のうち、関心を持てそうなものはありますか。（○は３つまで）

1．飲食店や宿泊施設への農産物の供給拡大
2．農産物を活用した加工品の製造・販売
3．新たな商品・サービスの企画・開発
4．マルシェやイベント等での販売機会の拡大
5．農業体験・収穫体験など体験型コンテンツの実施
6．学校や地域と連携した食育活動への参画
7．観光客を対象とした農産物・特産品の販売強化
8．市内事業者との共同商品・共同事業の実施
9．農産物・商品のブランド化や情報発信の強化
10. インターネット・EC サイト等を活用した販売拡大
11. ふるさと納税返礼品への出品・販路拡大
12. 道の駅や観光施設等との連携強化
13. その他（　　）
14. 関心はあるが、実施は難しい
15. 特に取り組みたいものはない

問 23. 丹波市の農業振興のため、今後特に力を入れるべき取組を教えてください。（○は３つまで）

1．丹波大納言小豆、丹波黒大豆、丹波栗、山の芋等特産物の生産振興
2．新規就農者・後継者の育成
3．認定農業者・集落営農組織・農業法人への支援
4．スマート農業の導入支援
5．農地集積・集約化の推進
6．有機農業・環境保全型農業の推進
7．直売所・地元スーパー等での地産地消の推進
8．学校給食等への市内産農産物の利用拡大
9．農産物加工・６次産業化への支援
10. 飲食店・宿泊施設・食品加工業者との連携強化
11. 丹波市産農産物のブランド力向上
12. 販路開拓・商談機会の創出
13. インターネット販売・情報発信への支援
14. 農業基盤整備の推進
15. 鳥獣害対策の強化
16. 市民農園・農業体験等の交流促進
17. その他（　　）

問 24.「丹波市農業・農村振興基本計画」に基づき、丹波市が取組んでいる課題テーマに対応した農業施策①～⑦について、評価をお答えください。

改善度：①～⑦それぞれのここ数年間の改善状況について、１～３から評価をお選びください（それぞれ○は１つずつ）

満足度：①～⑦それぞれの現在の状況（水準）について、１～５から評価をお選びください（それぞれ○は１つずつ）

重要度：①～⑦の中で、あなたが今後特に重要だと思う項目をお選びください（○は３つまで）

課題テーマ	改善度			満足度					重要度
	よくなっている	どちらとも言えない	悪くなっている	満足	やや満足	どちらとも言えない	やや不満	不満	
①特産物の振興 （特産農産物や良質米、畜産物の生産・販売の振興）	1	2	3	1	2	3	4	5	
②担い手の育成・確保 （新規就農者、認定農業者、集落営農組織、農の学校等の担い手の育成・確保）	1	2	3	1	2	3	4	5	
③安定した農業経営の展開と農家所得の向上 （農業経営の安定、収益性の向上、有機農業の推進、地産地消の推進、農産物のブランド化等）	1	2	3	1	2	3	4	5	
④優良農地の確保 （保全と有効活用、遊休農地の早期発見・解消）	1	2	3	1	2	3	4	5	
⑤農村環境の保全 （農道・水路・ため池等の農村環境の保全と防災・減災対策）	1	2	3	1	2	3	4	5	
⑥鳥獣被害対策 （有害鳥獣の捕獲、防護柵、獣害に強い集落づくり等）	1	2	3	1	2	3	4	5	
⑦楽農生活※の推進 （農業体験、市民農園、農家レストラン・民宿、食育等の推進）	1	2	3	1	2	3	4	5	

※農林水産業体験や農山漁村との交流等を通じて、食や農に親しむライフスタイル

問 25. 丹波市の農業・農村の振興に向けて、ご意見・ご要望・アイデアがありましたら自由にご記入ください。（自由記述）

以上